

# すまぶろ通信 Vol.02

～青く澄んだ空をこどもたちへバトンタッチ～

おだわらスマートシティプロジェクト外会報

特集1

## おだわらスマートシティフェアを開催!

おだわらスマートシティプロジェクトでは、11月8日(金)から10日(日)の3日間、小田原市民会館において、2回目となる「スマートシティフェア」を開催します。プロジェクトの指針である「青く澄んだ空を子どもたちにバトンタッチしよう」を実現するため、創エネルギー・省エネルギー・蓄エネルギー機器の展示や、省エネ講座・エコカー講座等を行うことで、スマートシティの構築に向けた社会の取り組みを推進するとともに、一人ひとりのライフスタイルの転換を促進するイベントとなっておりますので、ぜひご来場ください。

【会期】2013年11月8日(金)～10日(日) いずれも9:30～17:00

【会場】小田原市民会館(小田原市本町1-5-12)

### ●展示●

#### ○絵画・ポスターコンクール入選作品

11月8日(金)～10日(日) いずれも9:30～17:00

3階・小ホール舞台上

神奈川県西部地域の小・中学生から応募された137点の絵画・ポスターの中から、優秀な作品36点が選ばれました。

#### ○エコカー

11月8日(金)～10日(日) いずれも9:30～17:00

1階・特設会場

注目を集める新規格車・超小型モビリティをはじめ、新しいエネルギーとして期待される燃料電池車などを展示します。

#### ○創エネ・省エネ・蓄エネ機器

11月8日(金)～10日(日) いずれも9:30～17:00

2階・展示室

- \* 創エネルギー機器(太陽光パネルなど)
- \* 省エネルギー機器(省エネモニター、HEMSなど)
- \* 蓄エネルギー機器(リチウムイオン蓄電池など)

### 昨年のおだわらスマートシティフェアの様子



### ●副会長・イベント部長 (株)ダイナシティ 大鳥 啓介

昨年、時代の変化に合わせて、「エコカープロジェクト」を「スマートシティプロジェクト」と変えて新たなスタートをきり、「おだわらスマートシティフェア」としては今年が2回目の開催となります。

今年の猛暑や竜巻が温暖化によるものとすれば、CO2削減は待ったなし。大げさに言えば、今、人類はライフスタイルの転換を突きつけられています。

エネルギーを賢く使う事が「かつこよくて「スマート」だと思えること。こういう意識の変化が「スマートシティ」の実現の一番の近道かもしれません。

フェアとしてはまだまだ手探りですが、再生可能エネルギーを活用した「創エネ」、それらを効率よく使うための「蓄エネ」、そして「省エネ」など、現状の取組みやこれからの取組みや課題などを展示や講座で紹介します。市民の皆さんがライフスタイルを見つめ直すきっかけ作りになれば幸いです。

●イベント●

○試乗会

「究極のエコカー『燃料電池自動車(FCV)』を体感してみよう」

11月9日(土)10:00~13:00、14:00~16:30

1階・特設会場

現地受付、参加費無料、神奈川県主催

○ミニ講座「水素エネルギー社会を目指して」

11月9日(土)10:30~11:30

2階・展示室、予約不要、先着25名

松浦 治美 氏 (神奈川県産業労働局産業・エネルギー部スマートエネルギー課長)

今後の活用が期待される水素エネルギー普及の取組を紹介します。

○絵画・ポスターコンクール表彰式

11月10日(日)11:00~12:00

3階・小ホール舞台上

私たちの住むまちを「地球にやさしいまち」にするための絵画・ポスターコンクールです。

○ミニ講座「分かる！クイズで楽しむ省エネ講座」

11月10日(日)14:00~15:00

2階・展示室、予約不要、先着25名

香川 興勝 氏(小田原市省エネライフアドバイザー)

豪華景品の当たる「省エネちがいで探しゲーム」を通じて、環境にやさしい生活について、楽しく学びましょう。

○ミニ講座「考えてみよう！超小型モビリティのある生活」

11月10日(日)15:30~16:30

2階・展示室、予約不要、先着25名

永澤 実 氏(日産自動車(株)渉外部担当部長)

西山 敏樹 氏

(慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科特任准教授)

新しい車の規格として注目される超小型モビリティが、生活のあり方をどのように変えていくか一緒に想像してみましょう。

○スタンプラリー

(同時開催の小田原ガス(株)「2013ガス展と共通」)

11月8日(金)~10日(日)いずれも9:30~17:00

ただし景品がなくなり次第終了します。

特集2

# 夏休み親子省エネ体験教室を開催しました

プロジェクトの活動の柱である、再生可能エネルギー・省エネルギー・エコカーの普及を進めるため、夏休みを利用して親子で楽しく学べる体験講座を3つ、開催しました。当日は多くの親子連れが参加し、各種体験を通じてエネルギーの使い方などを学びました。

## 親子で学ぼう！ エコカーの過去・現在・未来



平成25年8月3日(土)にダイナシティウエストにて、本プロジェクトの理事でもある、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科特任准教授の西山敏樹さんを講師にお迎えし、「エコカーの過去・現在・未来」と題し、ハイブリッド自動車から電気自動車まで環境性能に優れた車の紹介や、電気自動車が暮らしに溶け込んだ社会がどんなものになるか、などについてご講演いただきました。

さらに屋上では、エコカーの試乗体験を実施し、参加者は普段乗る機会のない燃料電池車等に乗ることで、とても貴重な体験となりました。

## 親子で作ろう！ 楽しい省エネ・新エネ工作教室



平成25年8月4日(日)に川東タウンセンター・マロニエにて、本プロジェクトの会員でもある、小田原市省エネライフアドバイザーの香川興勝さんを講師にお迎えし、上手な省エネの仕方と家計にやさしい生活について親子で学びました。

“ちがいで探しゲーム”では、イラストを見ながら2つの家庭の違いを探し、仕組みも学びながら比較し、話し合いを行い、省エネの項目を多く見つけられた親子には景品が授与されました。また、マグネシウム燃料電池を使ったミニカーの工作を行いました。完成後には、自分達のミニカーを走らせ、楽しい思い出となりました。

## 親子でチャレンジ！ 夏のエコ・クッキング



平成25年8月7日(水)に、小田原ガス(株)ショールーム・エコリアにて、小田原ガス株式会社 エコ・クッキングナビゲーターの栗田麻弥さんと河野みゆきさんを講師にお迎えし、エネルギーを効率よく使い、ごみを出さないエコ・クッキング講座を開催しました。

実習では、親子で協力し合いながら、ゴーヤと豚肉のしょうが焼き、枝豆ビールライス、イタリアン卵スープを調理しました。ゴーヤに苦手意識のあった方も、自分で調理した料理をおいしく食べることができたほか、ごみをできるだけ出さない調理法を楽しく学ぶことができました。



# 感想文 夏休み親子省エネ体験教室に参加して

夏休み親子省エネ体験教室にご参加いただいた方から、当日のご感想をいただきましたので、その一部をご紹介します。

## ●親子で学ぼう！エコカーの過去・現在・未来に参加して

エコカーに、ハイブリット、電気、水素など種類があることは知っていましたが、今回の講義に参加するまでは、購入費が高い、加速等パワーの問題があるなど自分にとってエコカーはまだまだ先の物というイメージがありました。ところが、最新の技術開発のお話を聞き実際に試乗してみるとパワーは問題なく、環境に良い優れものというイメージに変わりました。試乗した子供たちは「この車いいね。自然にやさしいんでしょ。ほしい・・・」と目を輝かせていました。車が子供に環境問題を伝える一つのツールなのかなと思うと欲しい物のひとつになりました。

## ○親子で作ろう！楽しい省エネ・新エネ工作教室に参加して

私か講座に参加して驚いたのは、省エネクイズの中で、アメリカ産のブロッコリーと地元で採れたブロッコリーとは使用されるエネルギーが違うということです。普段買い物をするときには全く気にしていませんでしたが、運搬に使われるエネルギーも大事だということに気づかされました。これからは生産地にも注意して買い物してみようと思います。マグネシウム燃料電池のミニカー工作では、空気中の酸素を使って発電できるということにびっくりしました。ミニカーも想像以上にスピードが出て、燃料電池の力を知ることができました。

## ●親子でチャレンジ！夏のエコ・クッキングに参加して

初めは、エコ・クッキングの意味が分かりませんでした。お皿を洗う前に古布で拭くことや、生ごみを出さない切り方をするなどの説明を聞いているうちに理解できました。エコ・クッキングを行うことでごみを減らせることが分かりました。また、調理実習ではゴーヤを使った料理を作りました。ゴーヤが少し苦かったけどおいしかったです。お土産にもらった大きなゴーヤを使って、家でも料理を作りました。とても勉強になりました。



# 小田原市立富士見小学校 「富士見小パビリオン」で出前講座を実施しました



平成25年7月16日(火)に小田原市立富士見小学校にて、4～6年生の生徒16名に「エコカーの過去・現在・未来」と題する講座と、電気自動車の試乗体験、LED・白熱電球の比較体験学習等の出前講座を開催しました。

「エコカーの過去・現在・未来」の講座では、本プロジェクトの理事でもある、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科特任准教授の西山敏樹さんを講師にお迎えし、電気自動車を中心に、最新のエコカーの開発の歴史やバス、電車などさまざまな交通の将来像をお話いただきました。

講座の後は、実際に電気自動車の試乗体験を行いました。子供たちは電気自動車に興味津々で、熱心に話を聞いていました。

また体験学習では、手回し発電機を使いLED電球や白熱電球の消費電力量の違いを体感しました。また、ワットアワーメーターで実際の数値としても「見える化」することが出来ました。講座終了後のアンケートでは、「電気自動車に興味を持つことが出来た。」や「初めて知ることが多くて楽しかった。」などの感想をいただきました。

# 新規会員のご紹介

今年度、新たに7社の企業が本プロジェクトにご入会いただきました(平成25年9月末現在)。その中から2社の法人会員様をご紹介します。

## ●レモンガス株式会社

この度、おだわらスマートシティプロジェクトに参加させて頂くことになりましたレモンガス株式会社と申します。弊社はプロパンガスの供給及びアクアクララという宅配水の販売ネットワークを通じて小田原市をはじめ、全国北は北海道から南は沖縄まで約100万件のお客様とお繋がりを頂いている会社です。今回の入会を機に小田原市が推進するスマートシティ実現の一翼を担えるように尽力して参ります。

## ●ほうとくエネルギー株式会社

ほうとくエネルギーは自然エネルギーの地産地消を目指し、2011年12月に小田原の地元企業が多数出資して設立されました。メガソーラーや小学校の屋根貸し太陽光発電事業を進めており、来年1月から一部発電を開始します。資金調達に「市民出資」を取り入れ、だれでも手軽に参加できるように計画しています。市民が自分たちのお金で自然エネルギー発電に取組み、その利益を自分たちで享受していく“みんなの発電所”を目指しています。

# 出前講座受講希望会員を募集します

本プロジェクトの会員の皆さまには、講師にふさわしい知見やノウハウ、技術、製品などを持った方々がいらっしゃいます。そこで、会員相互の交流を含め、省エネの推進や再生可能エネルギーへの取組、エコカーの最新情報など、企業・個人の学習の場として活用していただけるよう、出前講座を受講してみたいという、法人会員、個人会員を募集します。

また、引き続き講師を引き受けていただける法人会員、個人会員を募集しています。

まずはお気軽に事務局までご連絡ください。

### 【例示】

①会員肩書・氏名 ②テーマ ③内容

- ①小田原報徳自動車株式会社 様
- ②地球温暖化対策、省エネルギー・節電
- ③電気自動車(日産リーフ)タクシー車両の展示

- ①株式会社 鈴廣蒲鉾本店 様
- ②省エネルギー・創エネルギー
- ③かまぼこの里の省エネ・創エネの取り組み

- ①慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科  
特任准教授 西山敏樹 様
- ②EV、ユニバーサルデザインとエコデザインの融合
- ③低公害車の概要と今後について  
人と地球にやさしいまちづくりについて

- ①目白大学人間学部子ども学科 専任講師 西山里利 様
- ②地球温暖化対策、省エネルギー・節電
- ③環境にやさしいキャンパスの紹介

- ①小田原ガス 株式会社 様
- ②「買い物」「料理」「片付け」の一連の流れを通して、環境に配慮した食生活を提案
- ③エコ・クッキングの出張授業

- ①香川 興勝 様
- ②地球温暖化対策、省エネルギー、再生可能エネルギー
- ③温暖化防止について座学及び体験学習、電気機器の作製実習

受講をご希望の場合は、事務局へお問い合わせ下さい。  
小田原市環境政策課:0465(33)1473

## 編集後記

今号では、おだわらスマートシティプロジェクトが開催するイベントを中心に掲載しましたがいかがでしたか？さまざまなイベントを通して、ご参加いただいた皆さまには、色々な形のスマートシティのあり方を体験していただけたと思います。

最後になりましたが、講座やイベントに、講師や出展、物品協賛などでご協力くださいました会員の皆さまに、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

今後も、より多くの方にプロジェクトの情報を発信できるよう、皆さまが手に取りたくなる会報作りを目指します。

発行日 平成25年10月30日 発行者 おだわらスマートシティプロジェクト 会長 蓑宮武夫

事務局 小田原市環境部環境政策課 電話0465(33)1473 FAX0465(33)1487 E-mail kansei@city.odawara.kanagawa.jp